

令和7年度ネットリサーチ「反射材用品」に関する調査結果報告書

■結果のポイント

- 反射材用品の使用状況については、「使用している」が13.9%となっている。一方で、「持っていない」が69.1%となっている。
- 使用してみたい反射材用品については、「小さくさりげないもの（キーホルダー、シール等）」が61.2%で最も高く、「大きく目立つもの（タスキ、ジャンパー等）」が28.1%、「目立つ色合いのもの（黄、オレンジ、赤など）」が28.1%と続く。

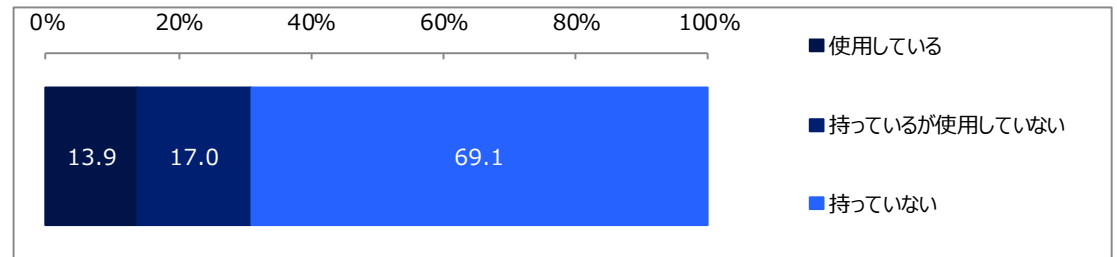
■調査結果の概要

1 反射材用品の使用状況

☆ 「使用している」が13.9%となっている。一方で、「持っていない」が69.1%となっている。

Q1.あなたは、夕暮れ時から夜間の買い物等外出時に、反射材用品を使用していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
使用している	13.9	139
持っているが使用していない	17.0	170
持っていない	69.1	691



(参考)

反射材用品とは、自動車のライト等から出る光を反射し、とても明るく見える素材を使った交通安全グッズです。

茨城県警では、夕暮れ時から夜間の交通事故防止のため、反射材用品の着用を呼びかけています。

詳しくは警察庁ホームページをご覧ください。

警察庁HP：<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/anzen/reflector.html>

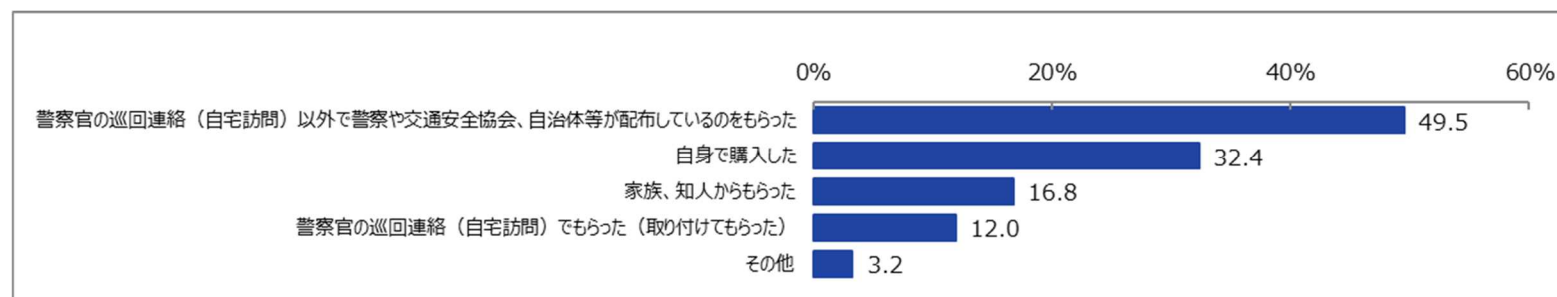
2 反射材用品の入手先

- ☆ 「警察官の巡回連絡（自宅訪問）以外で警察や交通安全協会、自治体等が配布しているのをもらった」が49.5%で最も高く、「自身で購入した」が32.4%と続く。

（Q1で「使用している」「持っているが使用していない」と回答された方へ）

Q2.お持ちの反射材用品は、どのように入手しましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	%	n
全体	100.0	309
警察官の巡回連絡（自宅訪問）以外で警察や交通安全協会、自治体等が配布しているのをもらった	49.5	153
自身で購入した	32.4	100
家族、知人からもらった	16.8	52
警察官の巡回連絡（自宅訪問）でもらった（取り付けてもらった）	12.0	37
その他	3.2	10



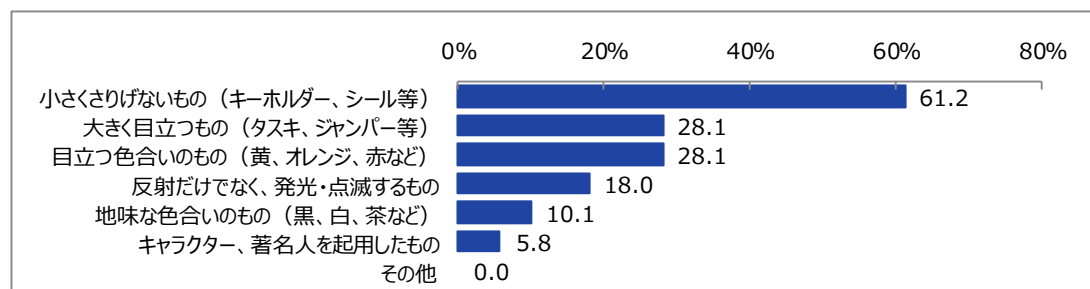
3 使用している反射材用品

- ☆ 「小さくさりげないもの（キーホルダー、シール等）」が61.2%で最も高く、「大きく目立つもの（タスキ、ジャンパー等）」が28.1%、「目立つ色合いのもの（黄、オレンジ、赤など）」が28.1%と続く。

（Q1で「使用している」と回答された方へ）

Q3.あなたが使用している反射材はどのようなものですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	%	n
全体	100.0	139
小さくさりげないもの（キーホルダー、シール等）	61.2	85
大きく目立つもの（タスキ、ジャンパー等）	28.1	39
目立つ色合いのもの（黄、オレンジ、赤など）	28.1	39
反射だけでなく、発光・点滅するもの	18.0	25
地味な色合いのもの（黒、白、茶など）	10.1	14
キャラクター、著名人を起用したもの	5.8	8
その他	0.0	0



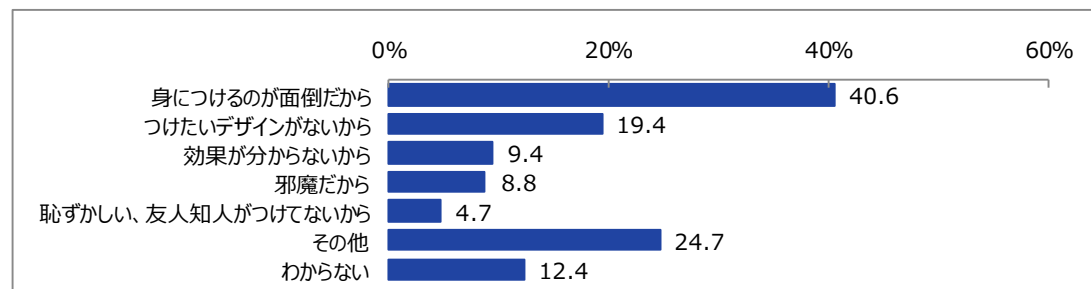
4 反射材用品を使用していない理由

☆ 「身につけるのが面倒だから」が40.6%で最も高く、「つけたいデザインがないから」が19.4%と続く。

(Q1で「持っているが使用していない」と回答された方へ)

Q4.あなたが反射材用品を使用していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	%	n
全体	100.0	170
身につけるのが面倒だから	40.6	69
つけたいデザインがないから	19.4	33
効果が分からないから	9.4	16
邪魔だから	8.8	15
恥ずかしい、友人知人がつけてないから	4.7	8
その他	24.7	42
わからない	12.4	21

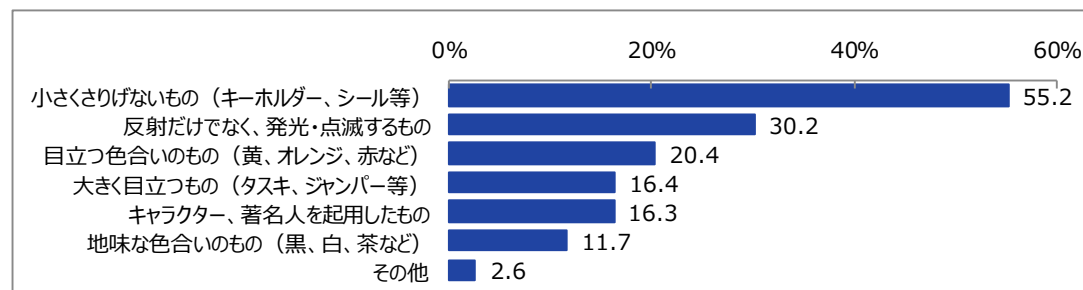


5 使ってみたいと思う反射材用品

☆ 「小さくさりげないもの（キーホルダー、シール等）」が55.2%で最も高く、「反射だけでなく発光・点滅するもの」が30.2%と続く。

Q5.あなたはどのような反射材用品なら使ってみたい、または、使っても良いと思いますか。次の中からあてはまるものを最大3つまで選んでください。

	%	n
全体	100.0	1000
小さくさりげないもの（キーホルダー、シール等）	55.2	552
反射だけでなく、発光・点滅するもの	30.2	302
目立つ色合いのもの（黄、オレンジ、赤など）	20.4	204
大きく目立つもの（タスキ、ジャンパー等）	16.4	164
キャラクター、著名人を起用したもの	16.3	163
地味な色合いのもの（黒、白、茶など）	11.7	117
その他	2.6	26



■調査の目的

薄暮時以降の歩行者交通事故防止のために有効である反射材用品の普及・使用状況等を把握することで、今後の普及啓発活動の参考資料とする。

■実施概要

- ・実施期間：令和7年10月3日～10月14日
- ・サンプル数：茨城県常住人口調査（令和7年4月1日現在）に基づく性別・年代・居住地（5地域）の割合で割り付けた18歳以上の県民1,000サンプル

回答者数（人）

		県北	県央	鹿行	県南	県西	計
全体		108	248	92	365	187	1,000
性別	男性	56	127	49	189	99	520
	女性	52	121	43	176	88	480
年代別	18～29歳	16	42	16	71	34	179
	30歳代	15	42	16	61	29	163
	40歳代	21	53	19	80	40	213
	50歳代	28	61	21	86	44	240
	60歳代	28	50	20	67	40	205

県北：日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、常陸大宮市、久慈郡

県央：水戸市、笠間市、ひたちなか市、那珂市、小美玉市、東茨城郡、那珂郡

鹿行：鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、鉾田市

県南：土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、つくば市、守谷市、稲敷市、かすみがうら市、つくばみらい市、稲敷郡、北相馬郡

県西：古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、坂東市、桜川市、結城郡、猿島郡

（注）

1. 「ネットリサーチ」の回答者は、民間調査会社のインターネットリサーチモニターであり、無作為抽出された調査対象者ではない。
2. 割合を百分率で表示する場合は、小数点第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
3. 図表中の表記の語句は、短縮・簡略化している場合がある。
4. 男性18～29歳の回収件数は、全ての地域で目標値（上記の件数）を下回ったため、男性30歳代で「県北」2サンプル、「県央」10サンプル、「鹿行」4サンプル、「県南」10サンプル、「県西」11サンプルを超過回収し、地域×性年代の人口分布に極力近づくように調整した。
5. 女性18～29歳の回収件数は、県西地域で目標値（上記の件数）を下回ったため、女性30歳代で「県西」1サンプルを超過回収し、地域×性年代の人口分布に極力近づくように調整した。